

## ◇第3回「ジャーナリストをめざす日韓学生フォーラム」参加者募集案内◇

2018年12月

日韓学生フォーラム実行委員会

日韓学生フォーラムと銘打ったこの試みは、ジャーナリストを目指す日本と韓国の学生が集い、それぞれの問題意識を共有しながら、ジャーナリストとしての視点を育んでもらおうと企画しました。第1回は昨年11月に韓国ソウル、第2回は原爆の日に合わせて今年8月に広島で開催。それぞれ日韓を中心に約30人の学生が参加し、交流を深めました。第3回は来年2月、米軍基地建設問題で揺れる沖縄を訪れることになりました。

沖縄では、9月の県知事選で辺野古への米軍基地建設に圧倒的な反対の民意が示される一方で、日本政府が12月に埋め立て工事を強行。民主主義を揺るがす大きな問題に発展しています。来年2月には、基地建設への賛否を再確認する住民投票も計画されています。

太平洋戦争による地上戦で甚大な被害を受けた後、米国占領下で多大な犠牲を払ってきた沖縄に、米軍の基地負担を押しつけ続けることが正しい判断なのか、現場を見て沖縄の声を聞いて考えてほしいと思います。「歴史」と「政治」が交錯する現場で、本土からは見えない視点に気づくことができるでしょう。

### ○フォーラムの概要

■日時： 2019年2月15日(金)～18日(月) 3泊4日 那覇に現地集合・解散

■予定プログラム(1月中旬までに決定)

- ・辺野古基地建設現場や戦跡、平和公園・資料館などをめぐるバスツアー
- ・沖縄タイムス社、琉球新報社見学
- ・沖縄の国会議員や行政関係者へのインタビューほか

■費用

・宿泊(1泊約3000円程度×3泊)、バスツアー代ほか。那覇までの交通費、食費別で2万円程度

\* 実行委員・事務局も同行します。

■募集： ジャーナリズム関係の大学研究者、日本ジャーナリスト会議、新聞労連などを通して呼びかけ。

\* 参加学生の目安 日本側 20人、韓国側 5人前後

■申し込み先 日本ジャーナリスト会議(JCJ)・須貝 [jkforum17@gmail.com](mailto:jkforum17@gmail.com)

〈氏名・所属大学・学年 連絡先メール・携帯 を明記〉

■問い合わせ 須貝道雄

新崎盛吾

■申し込み締め切り 2019年1月16日(水)

### ○実行委員

・新崎盛吾(新聞労連元委員長、共同通信記者)、植村隆(韓国カトリック大客員教授、週刊金曜日発行人)、須貝道雄(日本ジャーナリスト会議、元日経新聞記者)、菱木一美(広島修道大名誉教授、元共同通信論説副委員長)、古川英一(日本ジャーナリスト会議 元NHK記者)、水野孝昭(神田外語大教授、元朝日新聞論説委員)、南彰(新聞労連委員長、朝日新聞記者)ほか